

12月「Adventskalender」 アントニア・シュルト

子供の頃からクリスマスが大好きな私にとってシーズンの頂点です。12月になるとドイツの家の中で色々な変化が見られます。普通に聴く音楽の代わりにクリスマスキャロルが流れたり、家はクリスマスクッキーやろうそくの香りであふれてきたりします。その変化の一つとして「アドベント・カレンダー」というのがかざられます。

私にとって「アドベント・カレンダー」は買うものより作るものなんです。写真にあるのは母が何年間前作ったもので、毎年新しく小さいプレゼントやチョコなどをつけて飾ります。娘が生まれてから私はそうやってきましたが、今年日本にいるため、できないのでまた母にお願いしたんです。クリスマスというのは大きいプレゼントをあげるより、私にとって家族や友達のことを考えて小さなことをしてあげるのを中心にした祭りです。

